

利用者に寄り添う 看取りと尊厳とは

7月5日(金) 午後1時30分～5時

忘れてはならない利用者一人ひとりの「尊厳」。その重要性は理解できていても、日々の業務が多忙で振り返る機会が少ないのではないのでしょうか。
人と向き合うことの大切さ、死にゆく利用者の思いに寄り添うことの重要性を一緒に考えませんか。



◇講師 大河内 大博

- ・浄土宗願生寺 住職
- ・訪問看護ステーションさっとさんが願生寺共同代表・チャプレン

<講師プロフィール>

市立川西病院緩和ケア病棟スピリチュアルケア師、
上智大学グリーンケア研究所主任研究員を経て現職

- ◎講義
「死にゆく方に寄り添うということ」ほか
- ◎ワークショップ
「死の疑似体験」
「もしバナワーク」ほか

<開催のご案内>

利用者に寄り添うことの重要性を考える②
「グリーンケアとは何か～悲しみに向き合い、引き受け、抱えながら生きていく～」

日時：8月7日(水)
午後2時～4時30分
会場：大阪市社会福祉研修・
情報センター 4階会議室
ぜひ、あわせてご受講ください

- ◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- ◇対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所で介護に従事する職員
- ◇定員 36人(申込多数の場合は抽選) ◇受講料 1,500円
- ◇申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください。
申込期限：6月14日(金)午後5時まで(必着)
- ◇受講決定 6月20日頃に事業所あて受講通知を発送します。
6月25日(火)までに通知が届かない場合は、お問合せください。
- ◇主催・申込・問い合わせ先 大阪市社会福祉研修・情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 TEL(06)4392-8201
<https://www.wel-osaka.com>

【受講申込書】FAX (06) 4392-8272 <介護職援助の基本編「看取りと尊厳とは」>

事業所名					
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ②障がい児・者福祉関係 ③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設 ⑤その他()			
事業所連絡先	〒	住所			
	電話	FAX			
受講希望者	ふりがな	介護実務経験年数	令和6年7月1日現在年	年齢	歳
		職種			
所持資格	介護福祉士・初任者研修修了・実務者研修修了・ヘルパー1級研修修了・ヘルパー2級研修修了・介護職員基礎研修修了・看護師・その他()				
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などが必要な方は、その旨ご記入ください。				

*提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。
*今後、FAXによる情報提供を希望されない場合は、お手数ですが、当センターまでご連絡ください。